

参考資料 1  
(添加物関係抜粋)

平成 29 年度食品表示に関する  
消費者意向調査  
報告書（抄）

平成 30 年 3 月

調査委託者 消費者庁食品表示企画課  
調査受託者 株式会社オノフ

本報告書は、消費者庁の委託を受け、株式会社オノフが調査を行い取りまとめたものである。

# 目次

I 調査の概要 .....	1
1 調査目的 .....	2
2 調査方法 .....	2
3 調査対象者 .....	2
4 調査内容の概要 .....	2
5 表記上の注意 .....	2
II アンケート調査結果 .....	3
1 属性 .....	4
2 食品表示制度等の理解・活用状況 .....	9
3 添加物表示に対する認知度、理解度 .....	51

# I 調査の概要

# 1 調査目的

消費者基本計画(平成 27 年3月 24 日閣議決定)において、食品表示法(平成 25 年法律第 70 号)に基づく新しい食品表示制度について、消費者・事業者等への普及啓発を行い、円滑な施行とその定着を図ることとされた。

本調査は、消費者の食品表示制度に対する理解度等を調査し、その結果を分析することで、食品表示法等の関係法令やガイドライン等の定着状況を把握するとともに、消費者の食品表示に対するニーズを把握し、食品表示制度の見直しに役立てることを目的とする。

# 2 調査方法

受託者である株式会社オノフにてインターネットによるアンケートを実施した。

【対象者】全国の満 15 歳以上の日本国籍を有する一般消費者

【アンケート回収期間】平成 30 年1月 26 日(金)から平成 30 年2月 9 日(金)まで

# 3 調査対象者

平成 27 年国勢調査の性別、年代、地域の比率を考慮し、有効回答数 11,391 件から無作為による 10,000 サンプルを抽出した。

地域	性年代別														合計		
	男							女									
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	小計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	小計	
北海道	12	25	33	31	34	35	36	206	12	26	34	34	37	45	46	234	440
東北	21	42	54	52	61	58	62	350	20	41	52	52	62	127	27	381	731
関東	94	242	319	295	247	273	235	1,705	89	225	300	273	240	283	307	1,717	3,422
中部北陸	51	110	150	137	131	146	138	863	48	104	142	133	131	236	105	899	1,762
近畿	47	103	134	124	112	137	121	778	45	105	138	129	118	148	165	848	1,626
中国四国	25	50	68	61	68	77	76	425	24	50	68	63	70	143	51	469	894
九州	35	67	84	77	90	86	88	527	33	71	88	83	95	162	66	598	1,125
合計	285	639	842	777	743	812	756	4,854	271	622	822	767	753	1,144	767	5,146	10,000

# 4 調査内容の概要

## ア) 食品表示制度等の理解・活用状況

- ・栄養表示、アレルゲン表示、原材料・添加物表示、製造所固有記号等の理解・活用状況

## イ) 現行の食品表示に対する課題と要望

- ・文字の大きさ及び情報量のバランス並びに表示方法

## ウ) 個別テーマ

- ・添加物表示に対する認知度、理解度等
- ・アレルゲン表示の活用状況及び課題と要望
- ・新たな加工食品の原料原産地表示に対する認知度、理解度等
- ・その他テーマ(はちみつ、油種)

## エ) その他(消費者の性別、年齢、居住地等)

# 5 表記上の注意

- ・本報告書の集計結果は原則として小数点第2位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。
- ・複数回答の集計結果は合計が 100%を超える場合がある。
- ・各表の比率(%)は縦軸(全体・性年代別などの属性)

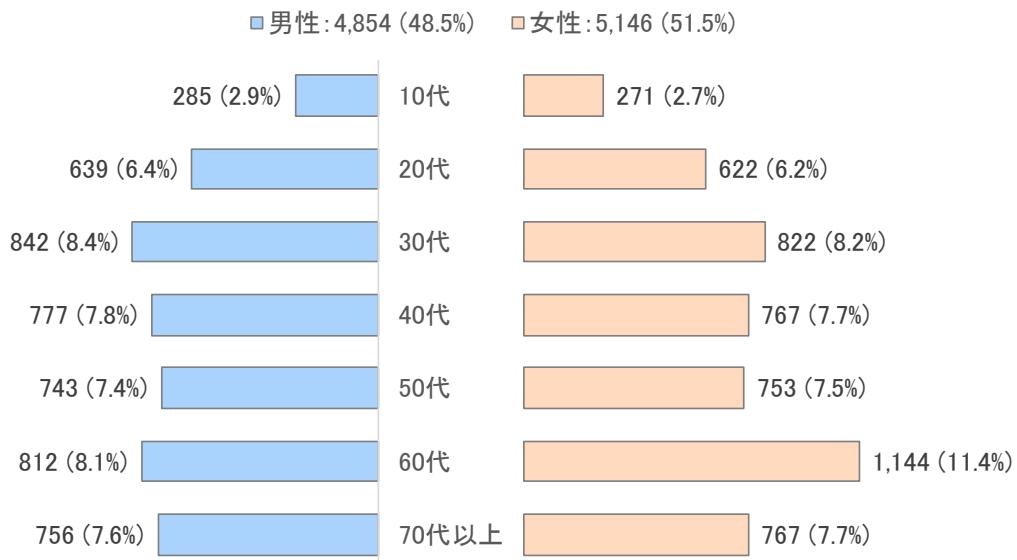
## II アンケート調査結果

# 1 属性

- Q1. あなたの性別をお教えください。(ひとつだけ)  
Q2. あなたの年代をお教えください。(ひとつだけ)

✓ 平成 27 年度の国勢調査に基づき抽出した対象者は男性 4,854 人、女性 5,146 人。

【Q1 性別×Q2 年代】



【以降は、性別・年代別に回答結果を表示】

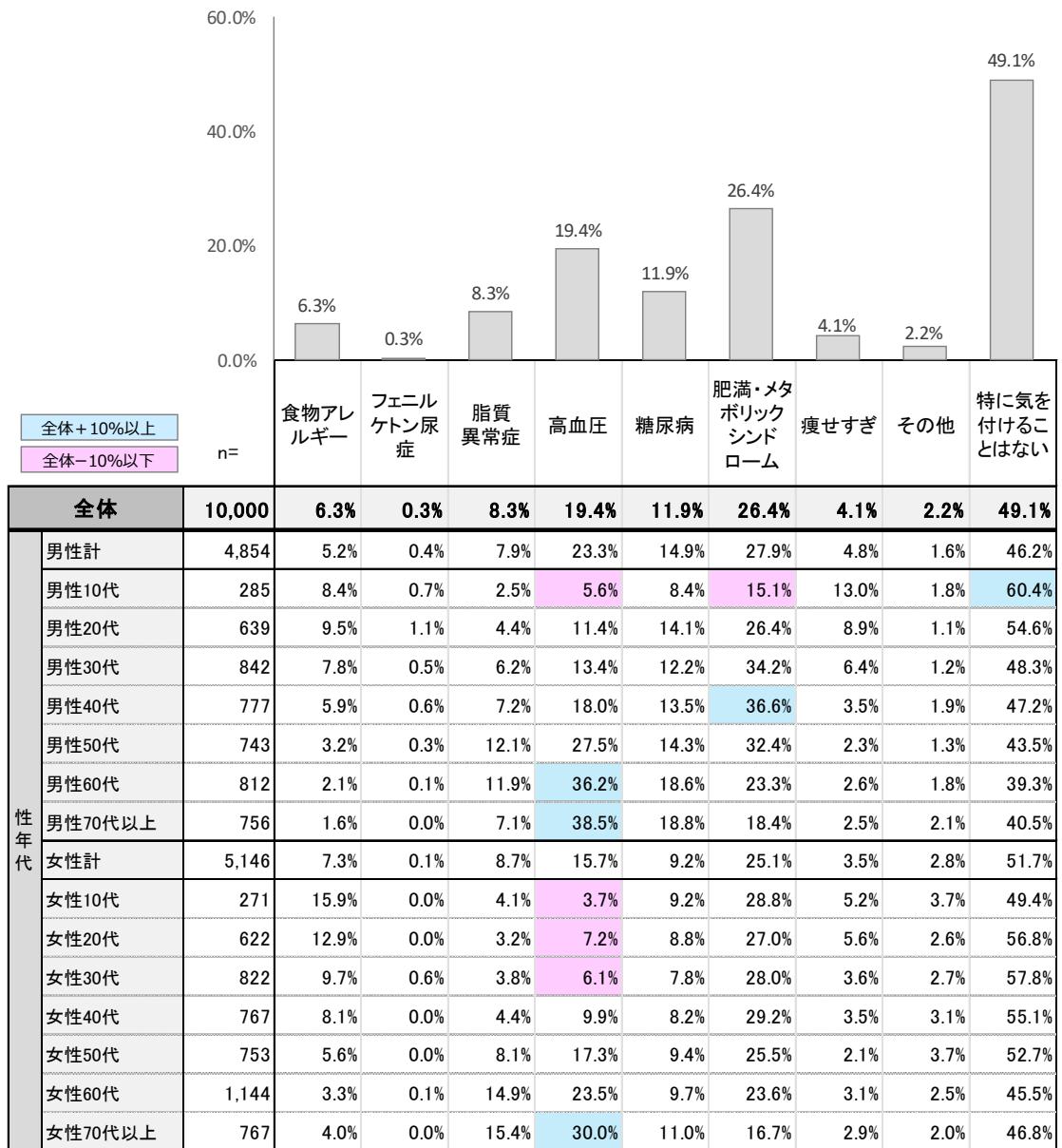
- Q3. あなたのお住まいをお教えください。(ひとつだけ)

✓ 平成 27 年度の国勢調査に基づき抽出した対象者の住居地域の割合は以下のとおり。

	北海道	東北	関東	中部北陸	近畿	中国四国	九州	
全体	4.4%	7.3%	34.2%	17.6%	16.3%	8.9%	11.3%	
性年代	男性計	4.2%	7.2%	35.1%	17.8%	16.0%	8.8%	10.9%
	男性10代	4.2%	7.4%	33.0%	17.9%	16.5%	8.8%	12.3%
	男性20代	3.9%	6.6%	37.9%	17.2%	16.1%	7.8%	10.5%
	男性30代	3.9%	6.4%	37.9%	17.8%	15.9%	8.1%	10.0%
	男性40代	4.0%	6.7%	38.0%	17.6%	16.0%	7.9%	9.9%
	男性50代	4.6%	8.2%	33.2%	17.6%	15.1%	9.2%	12.1%
	男性60代	4.3%	7.1%	33.6%	18.0%	16.9%	9.5%	10.6%
	男性70代以上	4.8%	8.2%	31.1%	18.3%	16.0%	10.1%	11.6%
	女性計	4.5%	7.4%	33.4%	17.5%	16.5%	9.1%	11.6%
	女性10代	4.4%	7.4%	32.8%	17.7%	16.6%	8.9%	12.2%
	女性20代	4.2%	6.6%	36.2%	16.7%	16.9%	8.0%	11.4%
	女性30代	4.1%	6.3%	36.5%	17.3%	16.8%	8.3%	10.7%
	女性40代	4.4%	6.8%	35.6%	17.3%	16.8%	8.2%	10.8%
	女性50代	4.9%	8.2%	31.9%	17.4%	15.7%	9.3%	12.6%
	女性60代	3.9%	11.1%	24.7%	20.6%	12.9%	12.5%	14.2%
	女性70代以上	6.0%	3.5%	40.0%	13.7%	21.5%	6.6%	8.6%

Q4. あなたはふだん、食事に気を付ける必要がありますか。当てはまる項目を全てお選びください。 (いくつでも)

- ✓ 「特に気を付けることはない」が 49.1%と最も多かった。
- ✓ 「肥満・メタボリックシンドローム」は特に 40 代男性に多く、「高血圧」は高年層になるほど多い。



#### 「その他」の主な回答

塩分、当分、脂肪の取り過ぎに気を付けている

コレステロール

胃がん

栄養バランス

食べ過ぎない

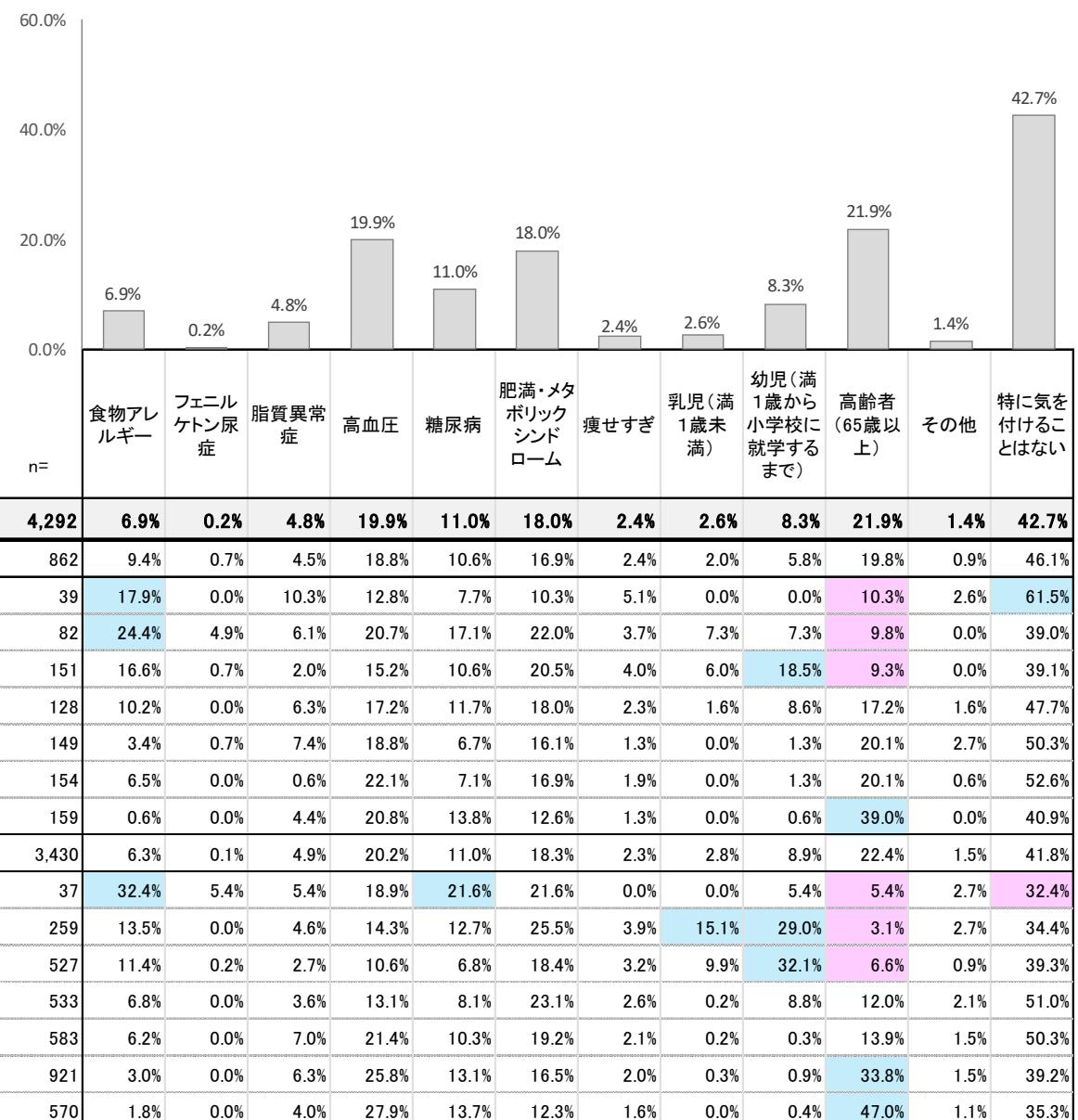
Q5. あなたの同居者についてお教えください。(ひとつだけ)



Q6. (同居者があり、あなたが食事を提供している者にお伺いします)

あなたが食事を提供する同居者の中に食事に気を付ける必要がある方はいますか。当てはまる項目を全てお選びください。(いくつでも)

- ✓ 同居者の食事提供について「特に気を付けることはない」が42.7%と最も多かった。



「その他」の主な回答

塩分制限

好き嫌いが多い

甲状腺機能障害

腎臓関係

Q7. あなたは、ふだん自身や同居者のために食品(外食を除く食品全般)をどのくらいの頻度で購入していますか。  
(ひとつだけ)

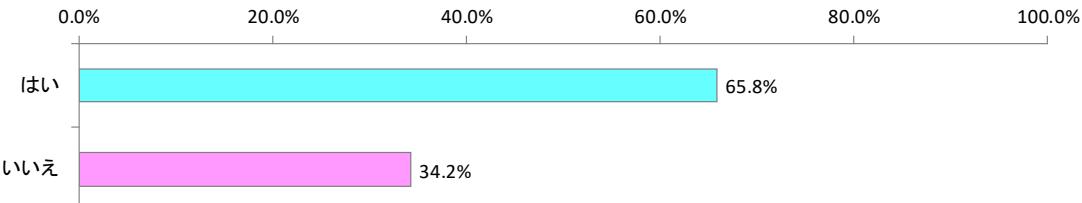
- ✓ 食品の購入頻度は「週に数回購入」が 51.6%と最も多く、「ほぼ毎日」と合わせると 66.1%。
- ✓ 特に女性全体では「ほぼ毎日」+「週に数回」が 79.6%を占め、年代の高さに比例してその割合も高くなっている。



## 2 食品表示制度等の理解・活用状況

Q8. あなたは「食品表示」がどのようなものか知っていますか。(ひとつだけ)

- ✓ 食品表示がどのようなものか知っている者は 65.8% であり、特に 70 代以上が他の年代よりも多かった。
- ✓ また男女共に 20 代、30 代よりも 10 代の方が知っている者が多い。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	65.8%	58.4%	61.8%	50.4%	52.6%	51.0%	56.1%	67.6%	70.2%	72.8%	68.3%	62.5%	59.0%	68.3%	78.2%	81.9%	83.2%
いいえ	34.2%	41.6%	38.2%	49.6%	47.4%	49.0%	43.9%	32.4%	29.8%	27.2%	31.7%	37.5%	41.0%	31.7%	21.8%	18.1%	16.8%

Q9. (「食品表示」を知っている者のみ)「食品表示」とは、例えば、加工食品であれば容器包装に表示された図1、生鮮食品であれば商品に近接する場所等に置かれた図2のような立て札を指します。

あなたが前問で答えた「食品表示」の認識と一致していますか。(ひとつだけ)

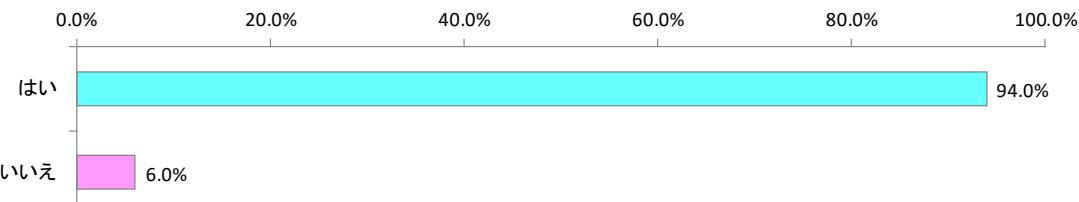
図1

名 称 豆菓子
原 材 料 名 落花生(国内産)、米粉、でん粉、植物油、しょうゆ (大豆・小麦を含む)、食塩、砂糖、香辛料
添 加 物 調味料(アミノ酸等)、着色料(カラメル、紅麹、カロチノイド)
内 容 量 100g
賞味期限 2018. 6. 20
保存方法 直射日光を避け、常温で保存してください。
製 造 者 ○○○食品株式会社 +AK 東京都千代田区×××一△△△

図2



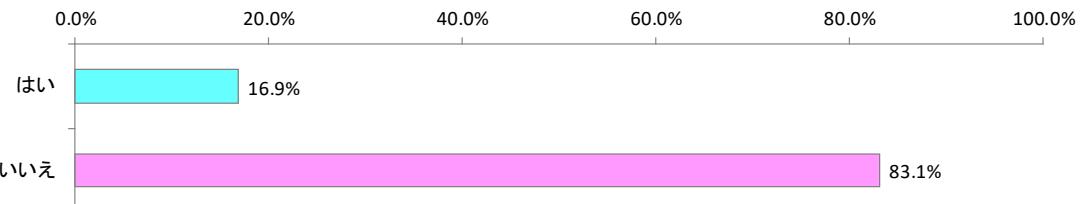
- ✓ 「食品表示」がどのようなものか知っている者 65.8% のうち、認識が一致している者の割合は 94.0%。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	6,581	2,834	176	322	443	396	417	549	531	3,747	185	389	485	524	589	937	638
はい	94.0%	92.9%	90.9%	94.1%	92.3%	92.7%	90.9%	92.9%	95.3%	94.7%	94.6%	91.8%	93.6%	94.8%	94.4%	95.9%	95.8%
いいえ	6.0%	7.1%	9.1%	5.9%	7.7%	7.3%	9.1%	7.1%	4.7%	5.3%	5.4%	8.2%	6.4%	5.2%	5.6%	4.1%	4.2%

Q10. あなたは平成 27 年4月から食品表示制度が新しくなったことを知っていますか。(ひとつだけ)

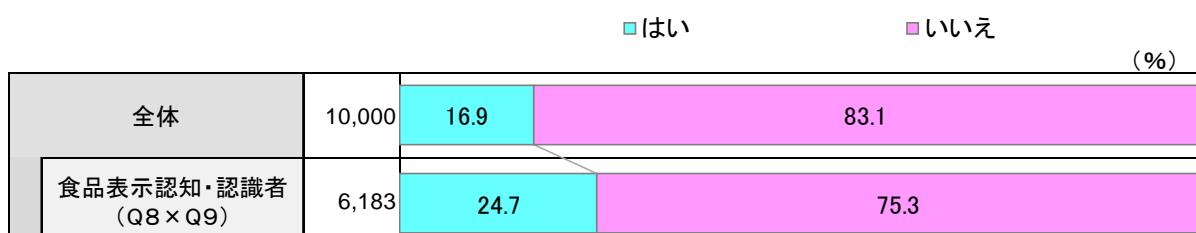
- ✓ 「食品表示制度」が新しくなったことを知っていた者の割合は 16.9%。



全体	計	性年代							計	性年代							
		男性								女性							
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767	
はい	16.9%	16.2%	13.0%	15.8%	16.6%	16.0%	15.6%	15.5%	18.9%	17.5%	11.4%	13.0%	14.8%	14.1%	22.2%	18.5%	23.2%
いいえ	83.1%	83.8%	87.0%	84.2%	83.4%	84.0%	84.4%	84.5%	81.1%	82.5%	88.6%	87.0%	85.2%	85.9%	77.8%	81.5%	76.8%

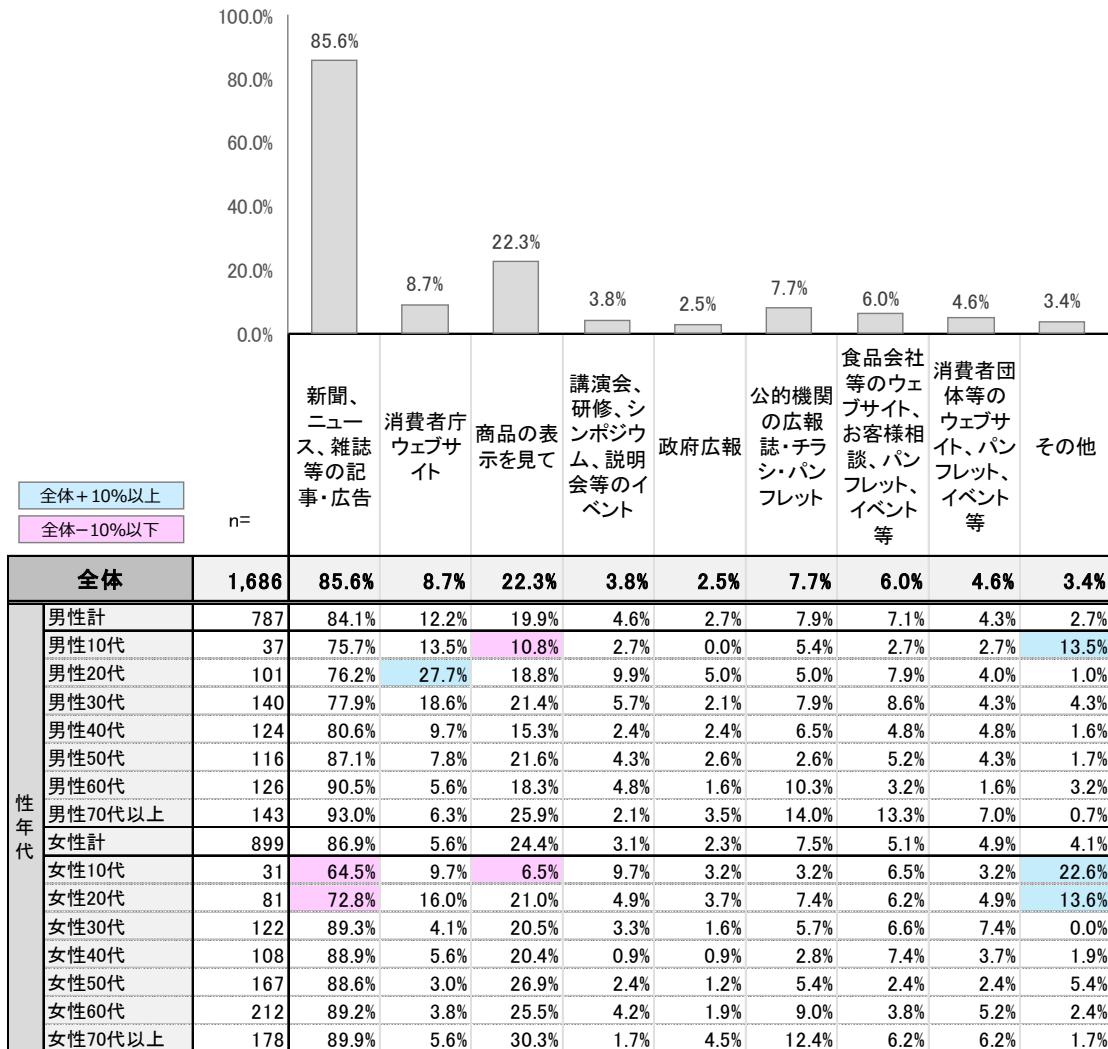
(食品表示について) Q8.どのようなものか知っている×Q9.認識が一致している 回答者との比較

- ✓ 「食品表示制度」がどのようなものか知っており、かつ、認識が一致していた者が、「食品表示制度」が新しくなったことを知っていた割合は 24.7% であり、全体と比べて、7.8 ポイント高かった。



Q11. あなたは、食品表示制度が新しくなったことをどのように知りましたか。(いくつでも)

- ✓ 「食品表示制度が新しくなった」ことを知った経緯は、「新聞、ニュース、雑誌等の記事・広告」が 85.6%と最も多かった。
- ✓ 女性 10 代、20 代ではその他の回答として「学校や大学」が多い。



#### 「その他」の主な回答

学校／大学の講義

職場

友人・知人

テレビ番組

家族

Q20. あなたが食品を購入する際、「添加物」の表示を商品選択のためにどの程度参考にしていますか。  
(ひとつだけ)

- ✓ 食品購入時に「添加物」の表示を「ときどき参考にしている」が38.7%と最も多く、「いつも参考にしている」と合わせると58.5%。

- いつも参考にしている
- ときどき参考にしている
- あまり参考にしていない
- 全く参考にしていない
- 表示されていることを知らない

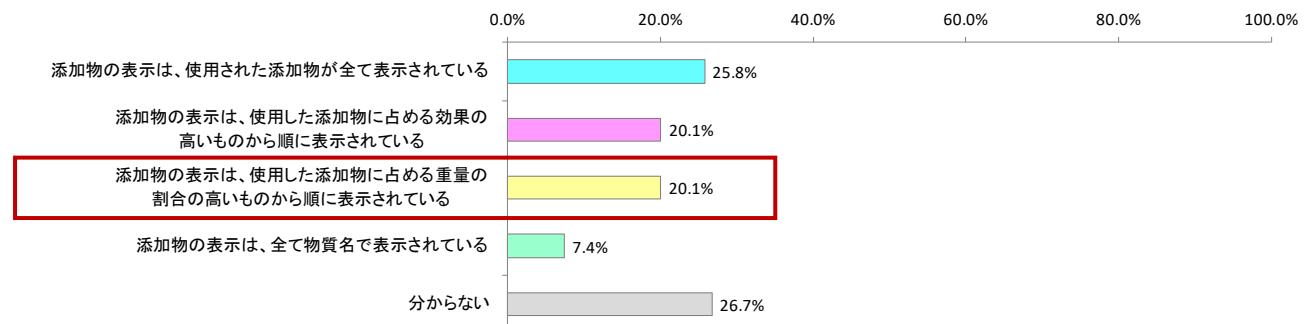
n=

(%)



Q21. 「添加物表示」の説明について、あなたが正しいと思うものをお選びください。(ひとつだけ)

- ✓ 「添加物表示」の説明として正しい選択肢は、「添加物の表示は、使用した添加物に占める重量の割合の高いものから順に表示されている」であるが、正答率は 20.1% にとどまった。



全体	計	性年代															
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代				
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
添加物の表示は、使用された添加物が全て表示されている	25.8%	25.5%	20.7%	17.5%	22.1%	21.4%	25.2%	33.3%	34.4%	26.0%	15.9%	16.2%	19.6%	23.2%	27.5%	33.8%	34.0%
添加物の表示は、使用した添加物に占める効果の高いものから順に表示されている	20.1%	18.5%	17.2%	18.3%	19.2%	18.9%	20.3%	17.5%	16.9%	21.6%	25.8%	23.2%	23.7%	20.9%	21.1%	20.2%	19.9%
添加物の表示は、使用した添加物に占める重量の割合の高いものから順に表示されている	20.1%	19.3%	16.5%	19.2%	20.8%	21.6%	19.4%	17.6%	17.9%	20.8%	18.1%	23.6%	22.1%	22.2%	20.8%	19.5%	18.5%
添加物の表示は、全て物質名で表示されている	7.4%	7.3%	8.4%	6.4%	5.1%	5.1%	6.3%	9.2%	11.2%	7.4%	7.4%	5.6%	5.5%	5.2%	9.0%	8.3%	10.3%
分からない	26.7%	29.4%	37.2%	38.5%	32.8%	32.9%	28.8%	22.4%	19.6%	24.2%	32.8%	31.4%	29.1%	28.6%	21.5%	18.2%	17.2%

(食品表示について) Q8.どのようなものか知っている × Q9.認識が一致している 回答者との比較

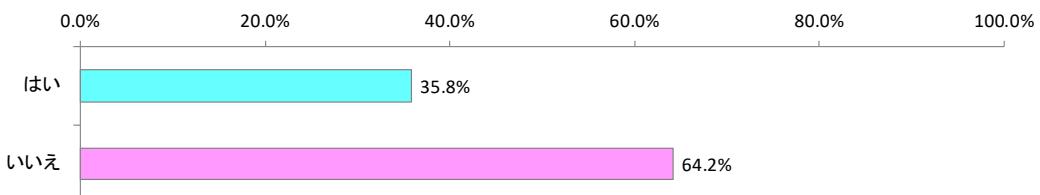
- ✓ 「食品表示制度」がどのようなものか知っており、かつ、認識が一致していた者が、正しい選択肢を選択していた割合は 23.8% であり、全体と比べて、3.7 ポイント高かった。

	添加物の表示は、使用された添加物が全て表示されている	添加物の表示は、使用した添加物に占める効果の高いものから順に表示されている	添加物の表示は、使用した添加物に占める重量の割合の高いものから順に表示されている	添加物の表示は、全て物質名で表示されている	分からない
全体	10,000	25.8%	20.1%	20.1%	26.7%
食品表示認知・認識者 (Q8 × Q9)	6,183	30.1%	23.0%	23.8%	15.3%

### 3 添加物表示に対する認知度、理解度

Q52. あなたは、「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが、食品の加工又は保存の目的で使用されていることを知っていますか。  
(ひとつだけ)

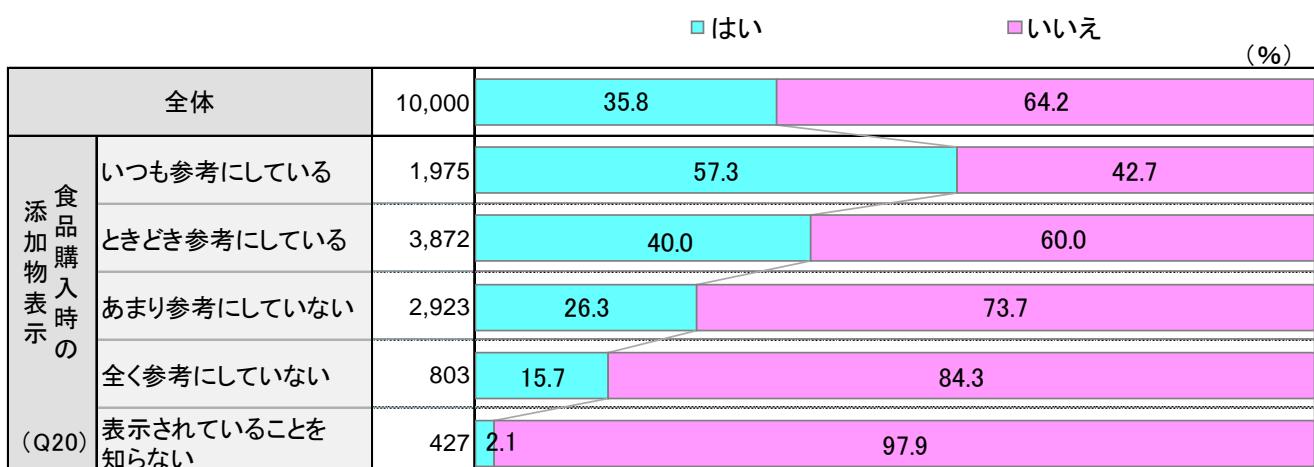
- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた者の割合は 35.8%。
- ✓ 男性では 70 代以上、女性では 50 代、60 代、70 代以上が、40% を超える認知度であった。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	35.8%	31.4%	30.9%	31.3%	28.4%	25.7%	28.3%	34.5%	40.6%	40.0%	36.9%	34.7%	28.1%	32.6%	41.0%	47.9%	52.9%
いいえ	64.2%	68.6%	69.1%	68.7%	71.6%	74.3%	71.7%	65.5%	59.4%	60.0%	63.1%	65.3%	71.9%	67.4%	59.0%	52.1%	47.1%

#### Q20. 食品購入時の『添加物』表示を参考にしているか 回答結果との比較

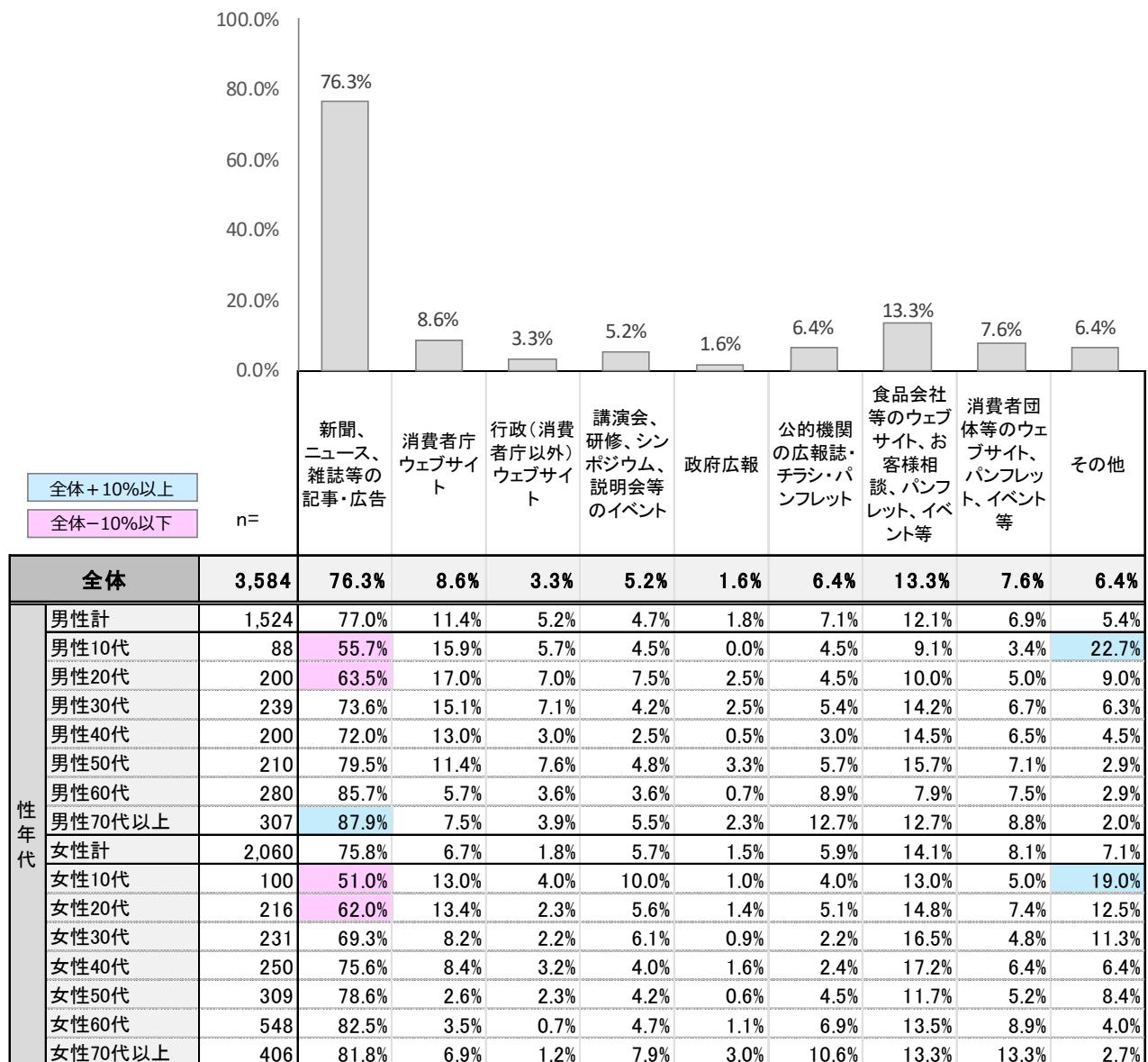
- ✓ 「食品購入時の添加物表示」を参考にしている者ほど、「食品添加物」は安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた割合が高く、「いつも参考にしている」者は 57.3% であり、全体と比べて、21.5 ポイント高かった。



Q53. (食品添加物使用の目的について知っている者にお伺いします)

あなたは「食品添加物」の安全性に関する情報をどのように知りましたか。(いくつでも)

- ✓ 「食品添加物」の安全性に関する情報を知った経緯は、「新聞、ニュース、雑誌等の記事・広告」が 76.3%と最も多かった。



「その他」の主な回答

SNS で知った

テレビで知った

家族／友人から聞いて知った

学校で知った (家庭科の教科書／大学の講義で／薬学部出身のため)

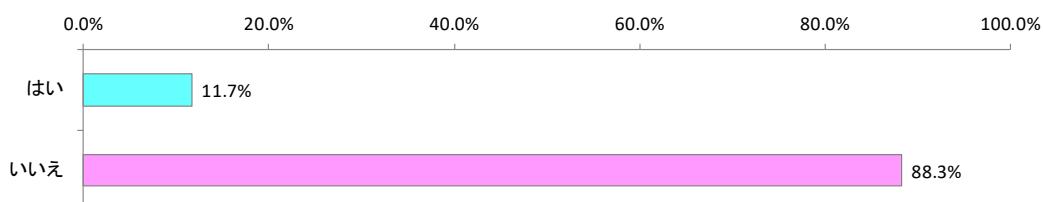
書籍で知った

Q54. あなたは平成27年4月から、食品添加物は原材料と区別しやすくするために原材料と分けて表示するようになったことを知っていますか。(ひとつだけ)

(表示例)

変更前		変更後(原材料と食品添加物を区別)	
原材料名		豚ばら肉、砂糖、食塩、卵たん白、植物性たん白、香辛料、リン酸塩(Na)、調味料(アミノ酸)、酸化防止剤(ビタミンC)、発色剤(亜硝酸Na)、コチニール色素	
変更前		変更後(原材料と食品添加物を改行で区別)	
原材料名		豚ばら肉、砂糖、食塩、卵たん白、植物性たん白、香辛料、リン酸塩(Na)、調味料(アミノ酸)、酸化防止剤(ビタミンC)、発色剤(亜硝酸Na)、コチニール色素	

- ✓ 「原材料と分けて表示するようになったこと」について知っていた者の割合は11.7%。



性年代	性年代																
	全体	男性							計	女性							
		計	10代	20代	30代	40代	50代	60代		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
はい	11.7%	11.9%	18.6%	16.0%	13.2%	10.3%	10.2%	9.4%	10.3%	11.5%	18.8%	14.5%	11.3%	10.2%	10.9%	9.6%	11.7%
いいえ	88.3%	88.1%	81.4%	84.0%	86.8%	89.7%	89.8%	90.6%	89.7%	88.5%	81.2%	85.5%	88.7%	89.8%	89.1%	90.4%	88.3%

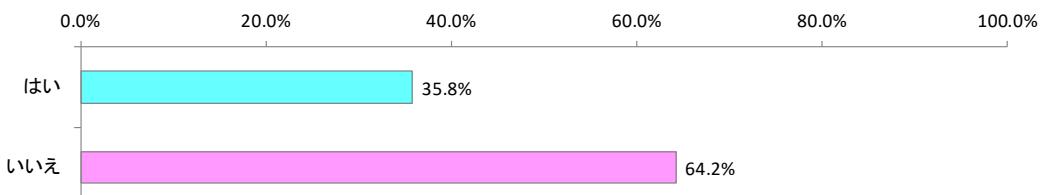
Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた者、「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者ほど、「原材料と分けて表示するようになったこと」について知っていた割合が、全体と比べて、それぞれ10ポイント以上高い。



Q55. あなたは食品添加物が、使用されている重量順に表示されていることを知っていますか。(ひとつだけ)

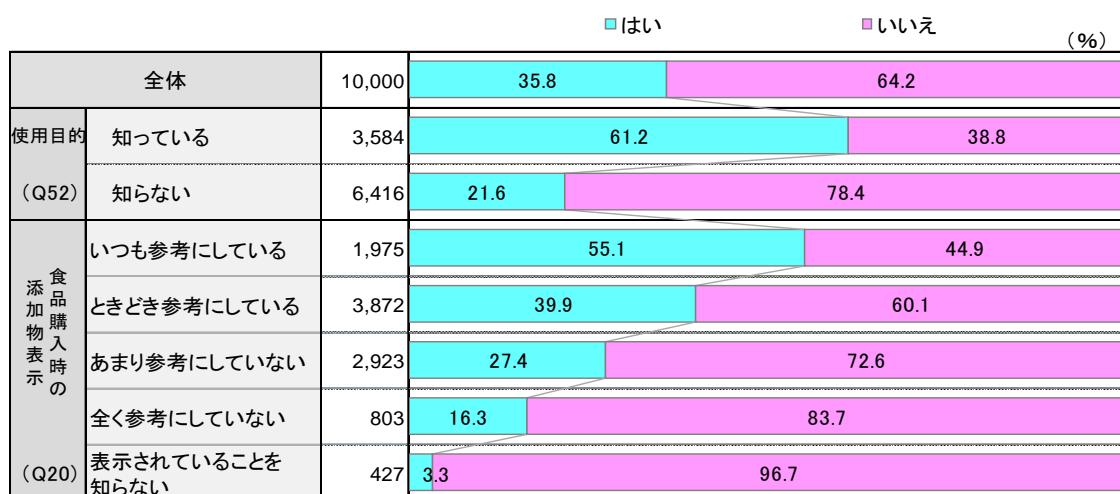
- ✓ 「食品添加物」が使用されている重量順に表示されることについて知っていた者の割合は 35.8%。
- ✓ 10 代を除いた各世代で女性の方が知っている割合が高かった。



全体	計	性年代							性年代							
		男性							計	女性						
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144
はい	35.8%	29.6%	37.2%	29.7%	31.4%	25.5%	26.6%	29.7%	31.9%	41.6%	35.8%	43.2%	40.5%	39.4%	43.6%	41.1%
いいえ	64.2%	70.4%	62.8%	70.3%	68.6%	74.5%	73.4%	70.3%	68.1%	58.4%	64.2%	56.8%	59.5%	60.6%	56.4%	58.9%

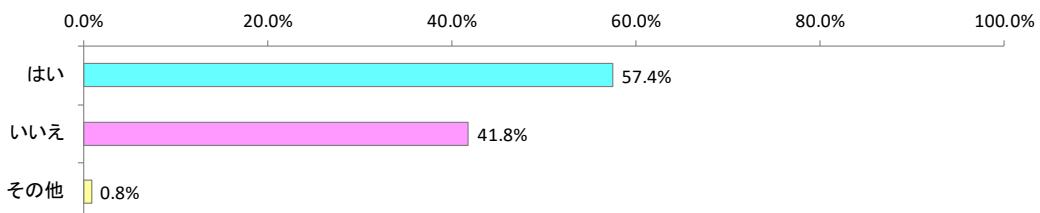
Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた者、「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者ほど、「重量別に表示」されていることについて知っていた割合が、全体と比べて、それぞれ 20 ポイント程度高い。



Q56. あなたは食品添加物が、原材料と区別され、更に重量順に表示されていることは分かりやすいと思いますか。  
(ひとつだけ)

- ✓ 「原材料と区分され、重量順に表示」されていることについて分かりやすいと回答した者の割合は 57.4%。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	57.4%	51.3%	43.5%	43.0%	47.7%	49.3%	46.8%	58.5%	63.8%	63.2%	48.0%	53.7%	56.4%	60.9%	67.3%	71.1%	70.1%
いいえ	41.8%	47.8%	55.8%	56.3%	51.9%	49.8%	52.1%	40.4%	34.9%	36.0%	51.7%	46.0%	42.8%	39.1%	31.9%	27.9%	28.4%
その他	0.8%	0.9%	0.7%	0.6%	0.4%	0.9%	1.1%	1.1%	1.3%	0.7%	0.4%	0.3%	0.7%	0.0%	0.8%	1.0%	1.4%

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた者、「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者ほど、「重量別に表示」されていることについて知っていた者は多く、全体と比べて、それぞれ 15 ポイント程度高い。



#### 「その他」の主な回答

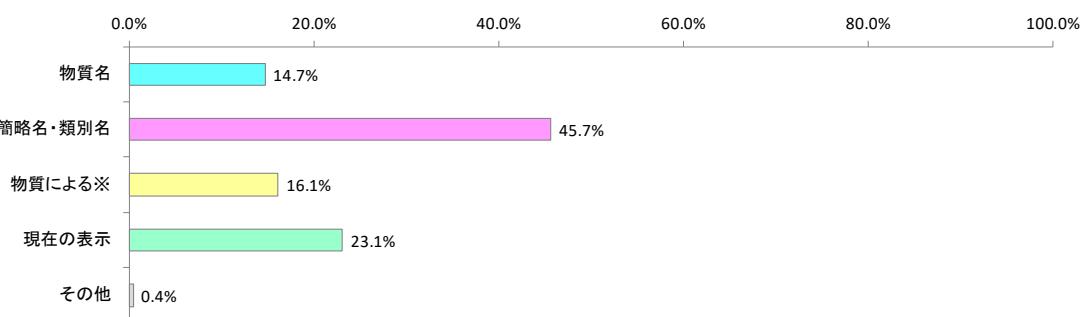
- 分かりやすいとは思うが、根本的に含有量が少ないものは表示しなくて良いのもどうかと思う  
重量順でなく全て表示してほしい  
重量が必ずしも人体への影響度合いと相関しない  
重要度が理解できない  
重量別のみでは危険性の大きい少量の食品添加物を見逃してしまう

Q57. 食品添加物は、原則、「物質名」で表示されますが、名称にはつづりの長いものも多いため、限られた表示面積内での見やすさを考慮して、一般に広く使用されている名称を持つ添加物の場合には、「簡略名」で表示されたり、類似の効果を有する食品添加物を配合して所期の目的に対応する場合も多いため、グループを総括する「類別名」で表示されることがあります。

あなたが実際に購入する際に、どちらの表示が見やすい(理解しやすい)ですか。(ひとつだけ)

物質名	簡略名・類別名
サッカリンナトリウム	⇒ サッカリンNa
L-アスコルビン酸ナトリウム	⇒ ビタミンC
デュナリエラカロテン	⇒ カロチノイド色素
トマト色素	⇒ 野菜色素

- ✓ 「購入時の表示」について、「簡略名・類別名」が見やすいとの回答が45.7%と最も多く、男性では60代以上が、女性では全ての世代で40%を超えていた。



回答	全般	性年代															
		計	男性							計	女性						
			10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
物質名	14.7%	15.4%	17.2%	14.4%	15.9%	14.9%	16.3%	16.0%	14.0%	14.0%	17.3%	13.7%	13.0%	13.7%	15.4%	14.3%	12.8%
簡略名・類別名	45.7%	41.3%	30.2%	34.6%	39.8%	37.6%	38.4%	45.6%	54.8%	49.8%	40.6%	44.4%	48.1%	43.2%	49.7%	55.8%	57.2%
物質による※	16.1%	15.7%	14.0%	15.5%	17.5%	19.0%	14.8%	15.1%	12.3%	16.6%	17.0%	19.1%	18.1%	19.4%	15.0%	14.9%	13.7%
現在の表示	23.1%	27.1%	37.9%	34.9%	26.5%	27.8%	29.7%	22.7%	18.8%	19.3%	25.1%	22.7%	20.4%	23.2%	19.5%	14.7%	15.8%
その他	0.4%	0.5%	0.7%	0.6%	0.4%	0.6%	0.8%	0.6%	0.1%	0.3%	0.0%	0.2%	0.4%	0.5%	0.4%	0.3%	0.5%

※物質による: (例:ビタミンCはL-アスコルビン酸よりも分かりやすいが、サッカリンナトリウムはサッカリンNaよりも分かりやすい)

その他
ナトリウムをNaはいいが、ビタミンCのようなまるつきり名前が変わるもののは馴染みのあるビタミンCの方が良い
両方表示を義務付けし、人によって分かりやすさの度合いが違うと思うので、具体例も添えるとなお良い
トマト色素はそのままでも良いと思うが、分かりやすいものと分かりにくいものがある
トマト色素が野菜色素と表示されるのには異論がある
記載されていても、危険性などが分からぬ

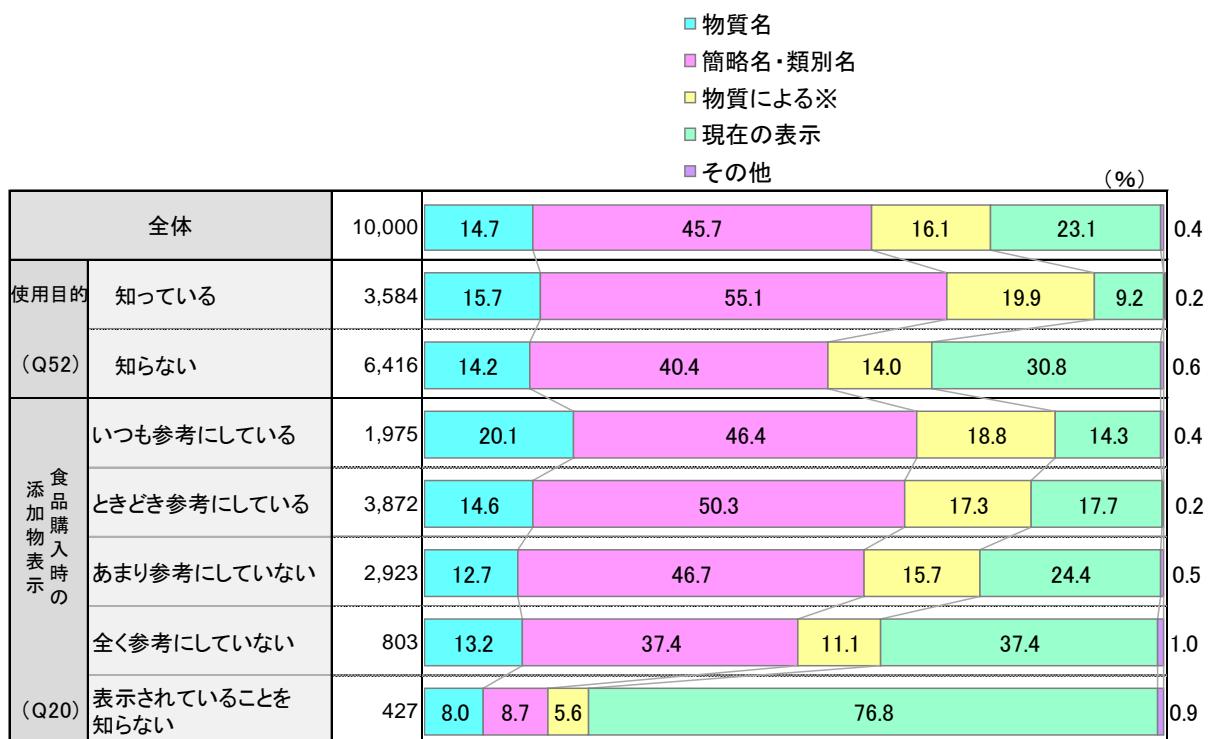
(Q57.続き)

食品添加物は、原則、「物質名」で表示されますが、名称にはつづりの長いものも多いため、限られた表示面積内での見やすさを考慮して、一般に広く使用されている名称を持つ添加物の場合には、「簡略名」で表示されたり、類似の効果を有する食品添加物を配合して所期の目的に対応する場合も多いため、グループを総括する「類別名」で表示されることがあります。

あなたが実際に購入する際に、どちらの表示が見やすい(理解しやすい)ですか。(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているか否かにかかわらず、「簡略名・類別名」が見やすいとの回答が多かった。



※(例:ビタミンCはL-アスコルビン酸より分かりやすいが、サッカリンナトリウムはサッカリンNaよりも分かりやすい)

Q58. あなたは次のような場合(下記参照)、日本だけでなく国際的(EU・米国等)にも食品添加物の表示が免除されることを知っていますか。(ひとつだけ)

**加工助剤**

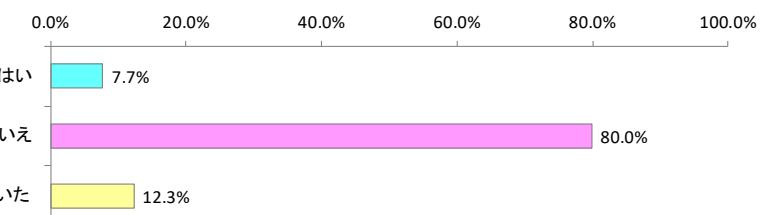
- ・食品の加工の際に使用されるが、以下のいずれかに該当するもの
  - 完成前に除去されるもの
  - 元々の食品の原材料に起因してその食品中に通常含まれる成分と同じ成分に変えられ、かつ、その成分の量を明らかに増加させるものではないもの、又は
  - 当該食品に含まれる量が少なく、かつ、その成分による影響を最終的な食品に及ぼさないもの

**キャリーオーバー**

- ・食品の原材料の製造又は加工の過程において使用され、かつ、当該食品の製造又は加工の過程において使用されないものであって、当該食品中には当該添加物が効果を発揮することができる量より少ない量しか含まれていないもの

**【1. 加工助剤】**

✓ 「加工助剤」について食品添加物の表示が免除されていることを知っていた者の割合は 7.7%。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	7.7%	8.6%	16.1%	14.1%	9.7%	7.6%	6.6%	5.8%	5.8%	6.9%	14.8%	10.0%	6.8%	7.0%	5.3%	5.7%	5.0%
いいえ	80.0%	79.3%	75.4%	77.6%	79.6%	80.3%	81.4%	79.7%	78.0%	80.6%	78.2%	80.2%	84.2%	81.2%	81.0%	80.2%	77.4%
知っていたが、日本独自の制度だと思っていた	12.3%	12.2%	8.4%	8.3%	10.7%	12.1%	12.0%	14.5%	16.1%	12.5%	7.0%	9.8%	9.0%	11.7%	13.7%	14.1%	17.6%

**【2. キャリーオーバー】**

✓ 「キャリーオーバー」について食品添加物の表示が免除されていることを知っていた者の割合は 6.7%。



全体	計	性年代							性年代								
		男性							女性								
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	6.7%	7.3%	14.4%	12.1%	8.4%	6.9%	5.5%	5.2%	4.0%	6.0%	15.1%	10.6%	6.1%	6.4%	3.3%	4.3%	4.0%
いいえ	82.3%	81.9%	77.9%	80.8%	82.2%	82.6%	84.0%	82.5%	80.8%	82.7%	76.4%	81.7%	85.4%	82.9%	85.3%	83.7%	78.7%
知っていたが、日本独自の制度だと思っていた	11.0%	10.7%	7.7%	7.2%	9.4%	10.4%	10.5%	12.3%	15.2%	11.3%	8.5%	7.7%	8.5%	10.7%	11.4%	12.1%	17.2%

Q59. あなたは加工助剤やキャリーオーバーについて、表示が免除される制度をどのように思いますか。(ひとつだけ)

- ✓ 「使用したものは全て表示した方がよい」が 30.8%に対し、「食品に影響を及ぼさないのであれば、表示する必要はない」と「国際的なルールと同じであれば、現状のままでよい」を合わせると 32.7%。
- ✓ 男女とも、年代が上がるにつれて、「特に気にしていない」者の割合が減少。

n=

(%)



#### 「その他」の主な回答

アレルゲンに関しては、キャリーオーバーで免除されても表示した方がよい
制度を悪用する例が考えられるため、キャリーオーバーについては表示したほうがよい
どんな場合でも表示すべき
そもそも非表示が論外であり、微量でも入っているものは全て表示すべき
影響を及ぼす量についての確認が取れないのでそのフォローがほしい
加工助剤は表示する必要は無いが、キャリーオーバーは表示したほうがよい
完成される前に除去される場合には必要ないと思うが、微量でも含まれる(添加される)のであれば表示されるべき
食べても何ら人体に影響が無いのであれば表示しなくてよい
正当化を表す為には必要ではあるが、どこまで必要かは個人差があるので微妙なところ
知りたい人だけ知れる制度にしてほしい
免除対象であっても毒性のある物質は表示すべき

(Q59.続き)

あなたは加工助剤やキャリーオーバーについて、表示が免除される制度をどのように思いますか。(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者が、「使用したものは全て表示した方がよい」と回答した割合は 53.6%。
- ✓ 「食品購入時の添加物表示」をときどき参考にしている者が、「使用したものは全て表示した方がよい」と回答した割合が 33.8%に対し、「食品に影響を及ぼさないのであれば、表示する必要はない」と「国際的なルールと同じであれば、現状のままでよい」を合わせると 38.0%。

- 使用したものは全て表示した方がよい
- 食品に影響等を及ぼさないのであれば、表示する必要はない
- 国際的なルールと同じであれば、現状のままでよい
- 特に気にしていない
- その他



Q60. 食品添加物の使用目的は、保存、酸化防止等を目的とするものから、乳化、調味等を目的とするものまで多種多様です。また、使用量や使用方法が制限されているものと通常の使用において使用量等が制限されていないものや、アミノ酸等食品添加物と同一の成分を添加物使用の意図にかかわらず、食品そのものが保有していることもあります。

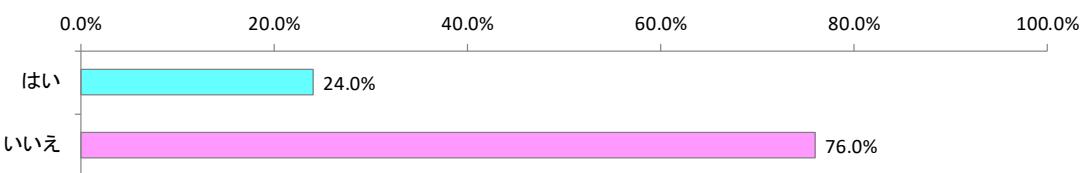
特に食品の取扱い及び選択の観点から表示の必要性が高いものについては、物質名とともに消費者の理解が得られやすい用途名を併記することが適当であるとされ、現在は保存料や酸化防止剤等の8つの用途に使用される食品添加物については、用途名と物質名を併せて表示することになっています。

あなたはこのように用途名と物質名が表示されていることを知っていますか。(ひとつだけ)

表示例

用途名	物質名又は簡略名等
保存料	ソルビン酸、二酸化硫黄
着色料	赤102
漂白剤	亜硫酸ナトリウム、二酸化硫黄
酸化防止剤	ビタミンC、二酸化硫黄

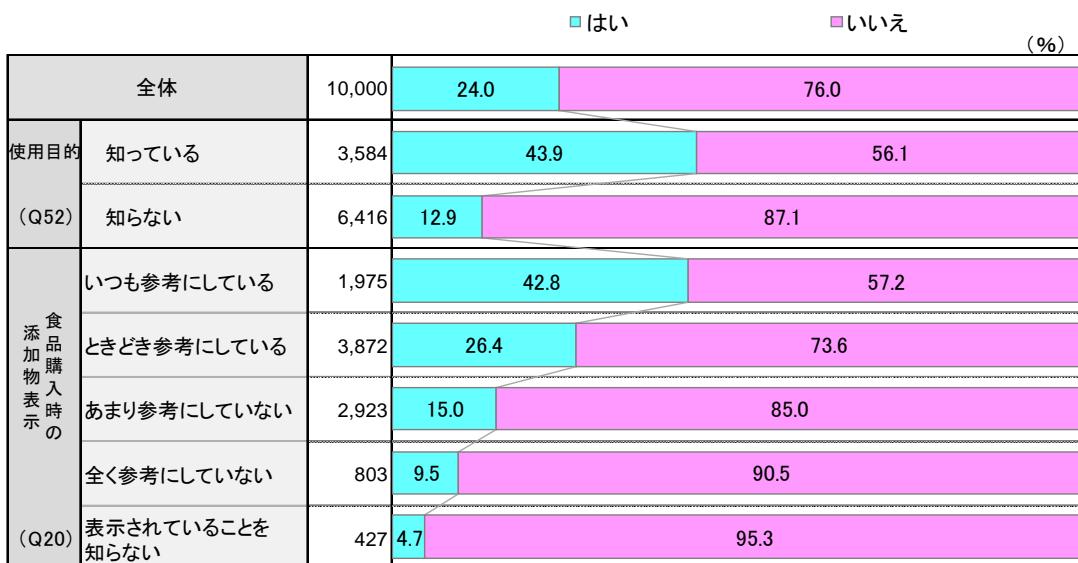
- ✓ 「用途名と物質名の表示」について知っていた者の割合は 24.0%。



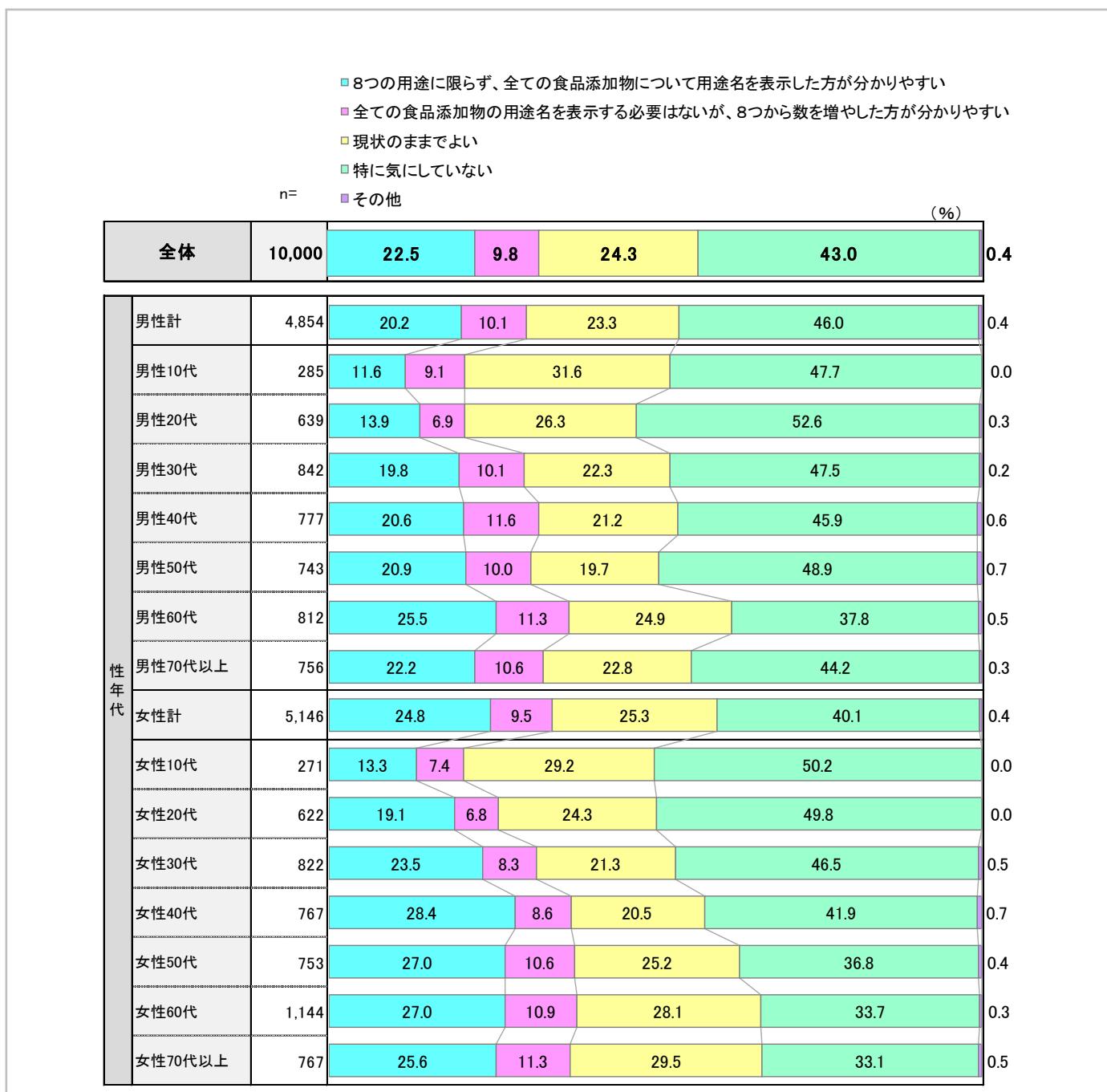
性年代	全体	計	男性							女性							
			男性							女性							
			10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
はい	24.0%	22.0%	25.6%	21.1%	20.1%	21.1%	19.7%	24.1%	24.5%	26.0%	29.5%	23.5%	19.8%	22.4%	27.2%	28.7%	31.6%
いいえ	76.0%	78.0%	74.4%	78.9%	79.9%	78.9%	80.3%	75.9%	75.5%	74.0%	70.5%	76.5%	80.2%	77.6%	72.8%	71.3%	68.4%

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っている者、「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者ほど、「用途名と物質名の表示」について知っていたとの回答が多く、全体と比べて、20 ポイント近く高い。



Q61. あなたは、8つの用途に限り用途名と物質名を併せて表示する現在の制度についてどのように思いますか。  
(ひとつだけ)



「その他」の主な回答
8種類に限る事はないと思う／足りない
あまり細かいとすぐには読めない
色々な添加物全て表示してほしい
これ以上表示を増やすと、食品表示ラベルの表記が大変になる／複雑すぎる
数ではなく必要な情報を載せてほしい
誠意ある会社であるならば、何かが起きた時発生元となる原材料を表示可能にされていると信じる以外にない
表示するなら分かりやすく表示してほしい
用途まで表示しなくてよい
良いかどうかも含めて分からない

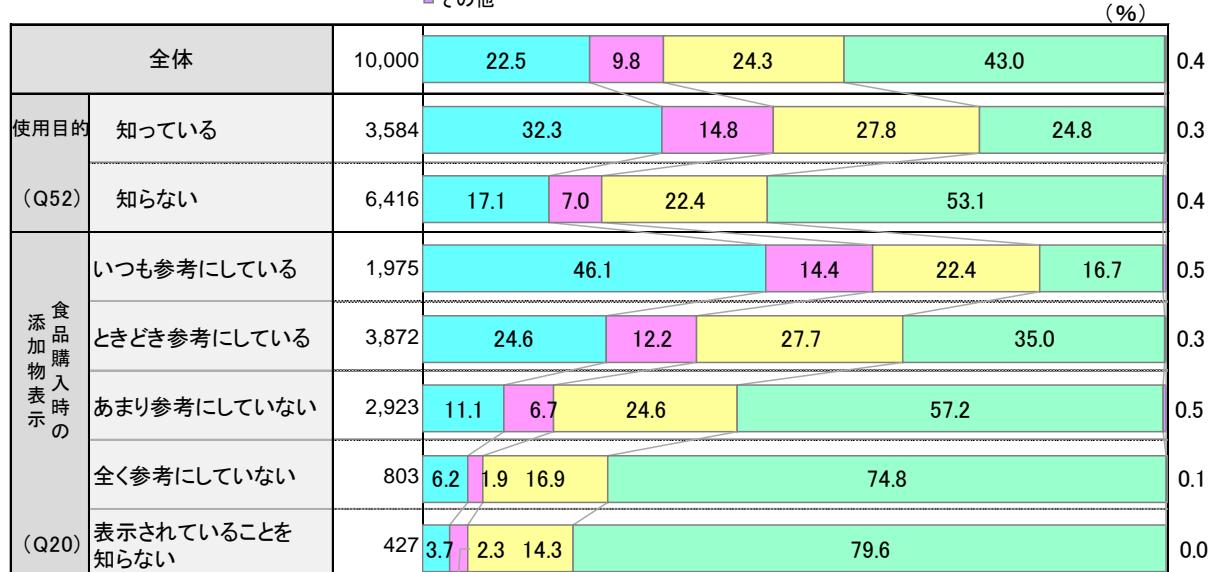
(Q61.続き)

あなたは、8つの用途に限り用途名と物質名を併せて表示する現在の制度についてどのように思いますか。  
(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者が、「8つの用途に限らず、全ての食品添加物について用途名を表示した方が分かりやすい」と回答した割合は 46.1% であり、「全ての食品添加物の用途名を表示する必要はないが、8つから数を増やした方が分かりやすい」と回答した割合を合わせると 60.5%。

■ 8つの用途に限らず、全ての食品添加物について用途名を表示した方が分かりやすい  
■ 全ての食品添加物の用途名を表示する必要はないが、8つから数を増やした方が分かりやすい  
■ 現状のままでよい  
■ 特に気にしていない  
■ その他

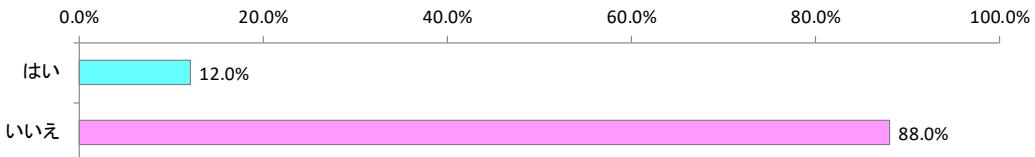


Q62. あなたが前問でそのように思われた理由をお教えてください。(自由記述)

<8つの用途に限らず、全ての食品添加物について用途名を表示した方が分かりやすい>主な回答一覧	
消費者には詳しい情報を開示した方が良いから	
8つの用途にした根拠が分からないから	
情報は多い方が判断しやすいから	
全ての食品添加物名があると安心だから	
消費者にとって食品添加物がどのくらい含まれているか把握したいから	
口に入れるものなので、明確化しておく必要があると思われるから	
添加物によりアレルギーが出るかも分からないから	
全ての食品添加物を表示することにより、消費者の認識が向上すると思うから	
曖昧さが無くなるから	
用途名が書かれていた方が良いと思ったから	
食べるものだから、どのようなものか詳しく知りたいから	
食物アレルギーのある方にとって、添加物は大変重要な項目であるので、きちんとした表示が必要不可欠だから	
用途名と物質名が表示されれば安心できるから	
私たちは、毎日複数の食品を摂取しているので、添加物の少ないものを選択するために必要と思うから	
健康に深く関与するから	
<全ての食品添加物の用途名を表示する必要はないが、8つから数を増やした方が分かりやすい>主な回答一覧	
可能である限り情報は記載すべきだから	
使われている添加物の用途が気になるから	
表示すべき物質が他にあると思うから	
消費者の食品への理解が進むと思うから	
消費者の安全・安心に関わるものならば必要だから	
アレルギーが多様化していると感じるから	
全て表示するというのは無理があると思われるが、大別せずに可能な限り情報提供されることが望ましいから	
用途名全てでは見る方がかえって見づらくなるし、主要な添加物 20 位にまで広げるのが最適だと思うから	
用途名が本来の使用目的とズれてている例があるので、正確な表示のために用途名を増やした方が良いから	
あまり色々書いて消費者は分からぬいが、提供する側の気持ちを引き締めておかないといけないから	
8つ以外にも知りたい情報があるので記載可能なものがあれば表示してほしいから	
全ての添加物などを表示するのは、大変だと思うから	
全て表示するのは、メーカーとしても困難だし消費者も多すぎると混乱しそうだから	
<現状のままでよい>主な回答一覧	
8つで問題ないと判断されて現状、特に問題ないから	
細かく書かれても一般人には何のことか分からぬいから	
添加物にあまり神経質にならなくて良いから	
添加物についての知識がないので、売り場などで分かりやすい表などで示したものがほしいから	
何となく見ているだけだから	
現在の制度でいいと認められている以上それで良いと思うから	
全ての添加物について知っているわけではないから	
全ての食品添加物の用途名を表示しても、買い物時個々の商品の食品添加物の用途全てを確認することは難しく、現実的ではないから	
なんでも表示したらしいものではなく、かえって読みにくくなるだけだから	
8つでも確認が大変なのに、これ以上影響が少ないなら増やしてほしくないから	

Q63. 現在の食品添加物の表示制度では、複数の組合せによって機能を果たすこともある香料やガムベース等の添加物及び、意図的な添加の有無を問わず本来食品に含まれる有機酸、アミノ酸等の添加物は、分かりやすさの観点からそれらの成分の機能等を一括する名称又は用途名によりまとめて表示をしています。  
あなたはこのように表示されることを知っていますか。(ひとつだけ)

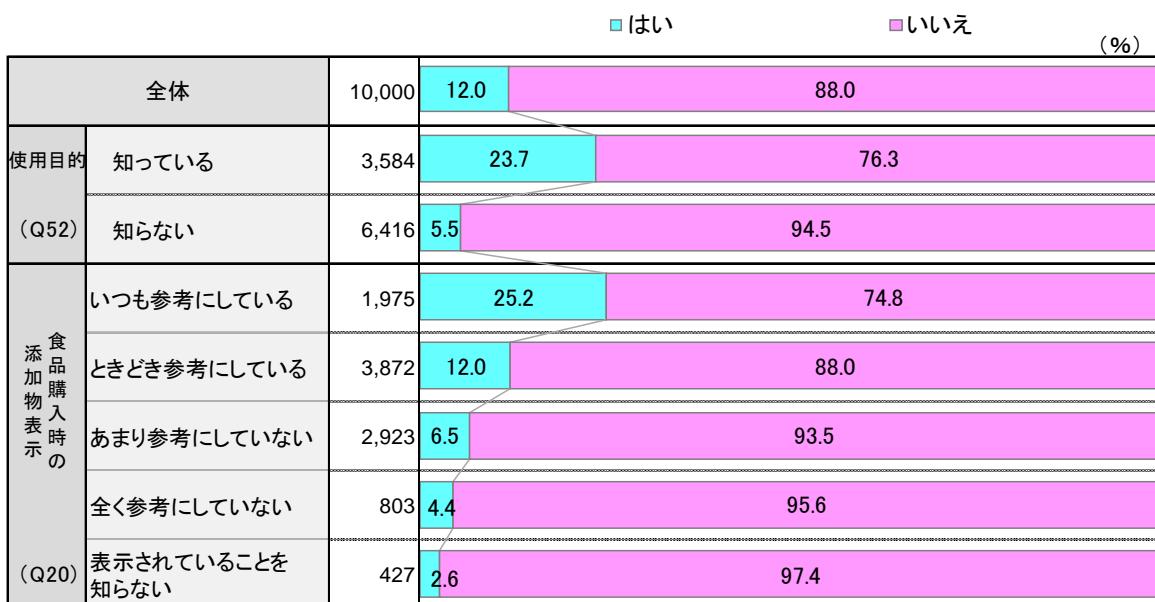
- ✓ 「一括する名称又は用途名によりまとめて表示」されていることについて知っていた者の割合は 12.0%。



性年代	全体	性年代							計	性年代							
		男性								女性							
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	
はい	12.0%	12.5%	17.2%	16.1%	13.9%	10.7%	10.2%	11.3%	11.5%	11.5%	20.7%	13.8%	11.7%	10.6%	9.2%	9.4%	
いいえ	88.0%	87.5%	82.8%	83.9%	86.1%	89.3%	89.8%	88.7%	88.5%	88.5%	79.3%	86.2%	88.3%	89.4%	90.8%	90.6%	
																87.2%	

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っている者、「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者ほど、「一括する名称又は用途名によりまとめて表示」されていることについて知っていたとの回答が、全体と比べて、10 ポイント以上高い。



Q64. 下記はお菓子の表示例です。あなたは菓子Aの表示と菓子Bの表示は、どちらが分かりやすく、見やすいと思いますか。(ひとつだけ)

一括名で表示した場合

菓子A

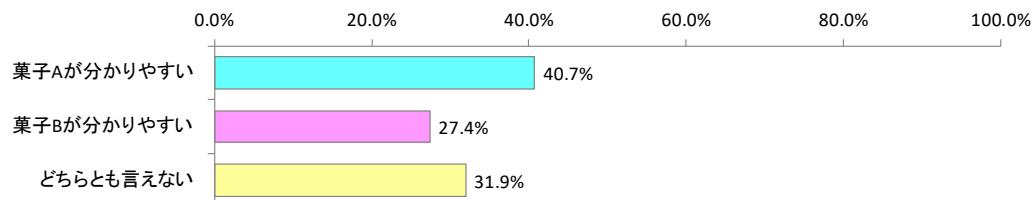
名 称	豆菓子
原材料名	落花生（国産）、米粉、でん粉、植物油、しょうゆ（小麦・大豆を含む）、食塩、砂糖、香辛料
添加物	調味料（アミノ酸等）、着色料（カラメル、紅麹、カロチノイド）
内 容 量	50g
消費期限	欄外下部に記載
保存方法	高温多湿をさけて保存してください。
販 売 者	△△△株式会社 〒000 0000 △△県△△市△△
製造所固有記号	は欄外下部に別記

用途名と物質名で表示した場合

菓子B

名 称	豆菓子
原材料名	落花生（国産）、米粉、でん粉、植物油、しょうゆ（小麦・大豆を含む）、食塩、砂糖、香辛料
添加物	調味料（L-アスパラギン酸ナトリウム、L-トリプトファン、L-グルタミン酸ナトリウム、グルタミルパリルグリシン、ベタイン）、着色料（カラメル、紅麹、カロチノイド）
内 容 量	50g
消費期限	欄外下部に記載
保存方法	高温多湿をさけて保存してください。
販 売 者	△△△株式会社 〒000 0000 △△県△△市△△
製造所固有記号	は欄外下部に別記

- ✓ 表示の見やすさについて「菓子Aが分かりやすい」が40.7%と最も多かった。
- ✓ 男性は10代、20代、70代以上、女性は10代、20代、30代、60代、70代以上の世代で40%を超える者が「菓子Aが分かりやすい」と回答した。



性年代	全体	性年代															
		男性							計	女性							
	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
菓子Aが分かりやすい	40.7%	36.3%	43.5%	40.8%	38.2%	30.6%	27.5%	35.8%	42.7%	44.9%	47.2%	46.9%	47.7%	37.9%	37.2%	45.1%	53.3%
菓子Bが分かりやすい	27.4%	28.3%	25.3%	27.1%	30.2%	30.1%	27.1%	29.8%	26.1%	26.5%	28.4%	27.8%	25.4%	28.4%	28.0%	26.8%	22.2%
どちらとも言えない	31.9%	35.4%	31.2%	32.1%	31.6%	39.3%	45.5%	34.4%	31.2%	28.6%	24.4%	25.2%	26.9%	33.6%	34.8%	28.1%	24.5%

(Q64.続き)

下記はお菓子の表示例です。あなたは菓子Aの表示と菓子Bの表示は、どちらが分かりやすく、見やすいと思いますか。(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度、Q56.「食品添加物」の表示(原材料と区別され、重量順に表示されていること)を知っているかどうか、Q57.「食品添加物」購入時に見やすいと思う表示、Q61.8つの用途に限り用途名と物質名を併せて表示する現在の制度について回答別

- ✓ 「食品購入時の添加物表示」をいつも参考にしている者、「食品添加物表示」は物質名での表示が見やすいと回答した者、8つの用途に限らず、全ての食品添加物について用途名を表示した方が分かりやすいと回答した者は、菓子Aに比べ菓子Bの表示の方が分かりやすいと回答した割合が高かった。
- ✓ また、「食品添加物表示」は簡略名・類別名での表示及び現在の表示が見やすいと回答した者では、それぞれ菓子Bに比べ菓子Aの表示の方が分かりやすいと回答した割合が50%を超えていた。



※物質による: (例:ビタミンCはL-アスコルビン酸より分かりやすいが、サッカリンナトリウムはサッカリンNaよりも分かりやすい)

Q65. あなたが前問でそのように思われた理由をお教えてください。(自由記述)

「1.菓子A(一括名で表示)が分かりやすく見やすい」 主な回答一覧
Bはごちやごちやしていて、名前が多くて見にくいから
アミノ酸は安全だからそんなに詳しく書かなくても大丈夫だから
添加物の名称が全部表記されているのはありがたいが、難しすぎて逆に怖くなり買うのを躊躇するので、アミノ酸などで良いと思うから
お菓子で、そこまで見たことがないので、見やすさが大事と考えるから
細かく書かれた名称を見ても、そのものが分からないので、シンプルで一目見て分かる方がよいかから
全ての調味料成分が表示されても、消費者サイドでは、その分量や人体に及ぼす影響度合いが判断できないので、無用の不安を与えることになるから
調味料の具体的な物質名までは必要ないから
添加物の部分がまとまっているから
多くの成分が表示されているのは分かるが、一般的にそれらが十分に認知されているとは言えないから
化学物質名で書かれてもよく分からない人が多いとするなら、それは表記していないのと大差がないと思われるから
カタカナが多いと分かりづらいから
専門的な名称を表示されてもよく分からないから
「2.菓子B(用途名と物質名で表示)が分かりやすく見やすい」 主な回答一覧
菓子Bの方が詳しいから
きちんと知りたいので、細かく書かれていると安心感があるから
お菓子とかは、子供が食べることが多いから表示はしっかりしてほしいから
アミノ酸の一種だろうけど、それが何なのか明確でないと不安だから
調味料の内容が詳細に記載してあるから
一括名では何が含まれているか不明だから
アレルギーのある人は細かい成分がほしいと思から
菓子Aは余りにも漠然としており、調味料の内容がはっきりしないから
調味料の中身が更に具体的に分かるから
お菓子などは、元々があまり体には良くないイメージであり、何が使われているかは知りたいたくさん載っていることで、身体への影響を考える決め手の一つになるから
省略した表示では、情報量が少なすぎるから
「アミノ酸等」ではさっぱり分からないし、物質名を列記されても分らないが、調べることはできるから
安全性が気になるから

Q66. 下記はお弁当の表示例です。あなたは弁当Aの表示と弁当Bの表示は、どちらが分かりやすく、見やすいと思いますか。(ひとつだけ)

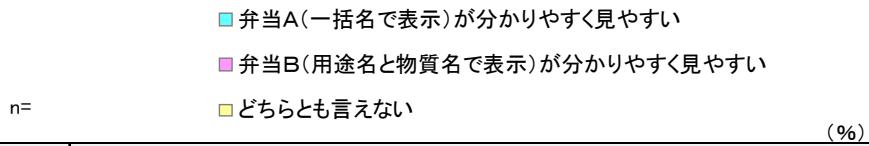
一括名で表示した場合  
弁当A

名称 ミックス弁当  
原材料名 ごはん、卵、卵黄揚げ（小麦を含む）、煮物（里芋、人参、ごぼう、その他）（小麦・大豆を含む）、焼鮭、スパゲッティ（小麦・大豆を含む）、エビフライ（小麦・卵・大豆を含む）、ポテトサラダ（卵・大豆を含む）、大根刻み漬け、付け合わせ  
添加物 醤味料（アミノ酸等）、pH調整剤、グリシン、着色料（カラメル）、カラチノイド、赤102、赤106、紅花黄）、香料、膨張剤、甘味料（甘草）、保存料（ソルビン酸K）  
消費期限 撥外下部に記載  
保存方法 高温多湿をさけて保存してください。  
販売者 △△△株式会社 〒000 0000 △△県△△市△△  
製造所固有記号は撥外下部に別記

用途名と物質名で表示した場合  
弁当B

名称 ミックス弁当  
原材料名 ごはん、卵黄揚げ（小麦を含む）、煮物（里芋、人参、ごぼう、その他）（小麦・大豆を含む）、焼鮭、スパゲッティ（小麦・大豆を含む）、エビフライ（小麦・卵・大豆を含む）、ポテトサラダ（卵・大豆を含む）、大根刻み漬け、付け合わせ  
添加物 醤味料（L-グルタミン酸ナトリウム、L-アスパラギン酸ナトリウム、コハク酸二ナトリウム、5-ヒドロキシオキドニコナトリウム、DL-アラニン、DL-メチオニン、コハク酸二ナトリウム）、pH調整剤（クエン酸、クエン酸三ナトリウム）、グリシン、着色料（カラメル、カラチノイド、赤102、赤106、紅花黄）、香料、膨張剤（炭酸水素ナトリウム、グルコンデルタクトン、熱鈍化カルシウム）、甘味料（甘草）、保存料（ソルビン酸K）  
消費期限 撥外下部に記載  
保存方法 高温多湿をさけて保存してください。  
販売者 △△△株式会社 〒000 0000 △△県△△市△△  
製造所固有記号は撥外下部に別記

- ✓ 表示の見やすさについて「弁当 A が分かりやすい」が 45.5%と最も多かった。
- ✓ 男性は 10 代、20 代、30 代、70 代以上の世代で 40% 超える者が、女性は 10 代、20 代、30 代、60 代、70 代以上の世代で 50% を超える者が弁当 A の表示の方が分かりやすいと回答した。



(Q66.続き)

下記はお弁当の表示例です。あなたは弁当Aの表示と弁当Bの表示は、どちらが分かりやすく、見やすいと思いますか。(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度、Q56.「食品添加物」の表示(原材料と区別され、重量順に表示されていること)を知っているかどうか、Q57.「食品添加物」購入時に見やすいと思う表示、Q61.8つの用途に限り用途名と物質名を併せて表示する現在の制度について 回答別

- ✓ 「8つの用途に限らず、全ての食品添加物について用途名を表示した方が分かりやすい」及び「全ての食品添加物の用途名を表示する必要はないが、8つから数を増やした方が分かりやすい」と回答した者は、弁当 A に比べ弁当 B の表示の方が分かりやすいと回答した割合が高かった。
- ✓ また、「食品添加物表示」は物質名の表示が見やすいと回答した者では、弁当 B と比べ弁当 A の表示の方が分かりやすいと回答した割合が高かった。

■弁当A(一括名で表示)が分かりやすく見やすい  
■弁当B(用途名と物質名で表示)が分かりやすく見やすい  
■どちらとも言えない (%)



Q67. あなたが前問でそのように思われた理由をお教えてください。(自由記述)

「1.弁当 A(一括名で表示)が分かりやすく見やすい」 主な回答一覧
物質名で書かれても理解できないから
Bの方は一般には理解しづらい物質が入っているように見えるから
お弁当を選ぶのに悠長に表示を眺めていられないから
弁当のように複数の食材を詰め合わせものはどの食材にどのような添加物が使われたか分からないから
いろいろ具体的に記載されていても、実際には詳細の部分を調べないと分からない言葉が多いので見ないで処理してしまう可能性が高いから
あまりに詳しくても判断できないから
簡単簡潔に書いてあるから／スッキリ見やすいから
長いと読む気にならないから
お弁当 1 食分なので Aの方が理解できるが、原材料にはきちんと書かれた方が料理する側には安心だから
「2.弁当 B(用途名と物質名で表示)が分かりやすく見やすい」 主な回答一覧
用途名と物質名で表示されているから
pH調整剤や膨張剤については、これまで内容が記されているものを見たことがなく、そのため酸性と塩基性どちらに調整されているのか、どのようなものが膨張剤として使用されているのかが表示されていると分かりやすいと感じたから
どのようなものが含まれているか後で調べることができるから
気にしない人は見ないし、気にする人は詳細に書かれている方が安心できるから
詳しい成分が分かるから
より正確な気がするから
全て記入する方が良いから
安全性が確保できるから
弁当のように様々な素材で組み合わされているものは細かく書かれている方が分かりやすいと思ったから
お弁当など、日持ちのしない物は、なるべく不要な物に入つてほしくないので、細かく書いてほしいから
一括表示より詳細が知りたいから

Q68. 現在販売されている食品には、「人工甘味料無添加」、「保存料を使用していません」、「合成着色料不使用」、「添加物不使用」など、添加物を使用していない旨の表示が見られます。  
あなたは購入時の商品選択の際に参考にしていますか。(ひとつだけ)

- ✓ 「同じ類の食品であれば、「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している」が 39.4%と最も多く、特に 50 代～70 代以上の女性の回答割合は 50%を超えていた。

- 常に「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している  
 ■同じ類の食品であれば、「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している  
 ■添加物は国が認められたものが使用されているので、同じ類の食品であっても「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示は気にせず購入している  
 ■添加物が国に認められていることは知らないが、特に気にせず購入している

n= ■その他

(%)



#### 「その他」の主な回答

キヤッチフレーズだけを鵜呑みにせずに、原材料をしっかり見ている / 自身で食品表示を見て判断する
キャリーオーバー等もあるので、その表記が全てとは思っていない
なるべく添加物の少ない物を選ぶ / 直接食べるときは無添加のものを購入している
気にする商品と気にしない商品がある / 子どもの口に入るものは気にするが、大人のものは大して気にしない
持病の関係で、人工甘味料で味付けしてある方が安心して買える
今の世の中無添加となると限られるので、常に無添加とこだわると買えるものがなくなる
時と場合で添加物が使われている物も普通に買っている
国が認めた物=安全という認識はない

Q69. (購入時の商品選択の際、「無添加」等の「表示がある食品を購入している」という方にお伺いします)  
 あなたが「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する理由をお教えください。(いくつでも)

- ✓ 商品選択時に表示がある商品を購入している者の理由としては、「安全で健康に良さうなため」が 72.9%と最も多く、男女を問わず全ての世代で同様であった。

- 安全で健康に良さうなため
- 美味しそうであるため
- 合成や人工という表示があると購入を避けてしまうため
- 特に理由はないが、何となく含まれる添加物が少なそうな食品を購入しているため
- その他

n=

(%)

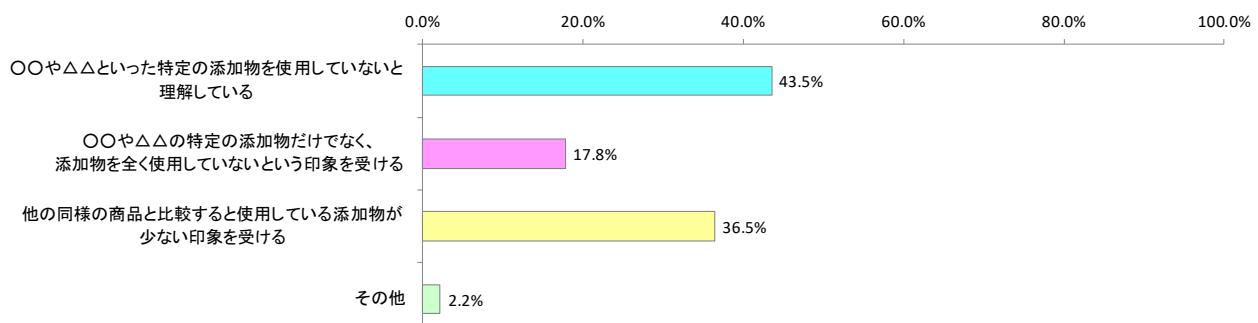


#### 「その他」の主な回答

- 添加物を使わないだけにこだわりがあるって調理していると思うので、美味しいのではないかと期待があるから
- 発ガン性があるから／発ガン物質は避けたいから
- 添加物は身体に良くないイメージがあるから
- 子供がまだ小さいから／子供の食事はなるべく添加物を避けているから
- アレルギーを持っているから／アナフィラキシー症状防止
- 家族の持病で摂取しない方が良い食品添加物があるから
- 無添加といえ何かしら混入していると思うので、表示されているものがまだマシだから
- 摂らないに越したことはないから
- 高級そうに感じるから

Q70. あなたは「〇〇を使用していない」、「△△無添加」など、〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないという表示について、どのように思いますか。(ひとつだけ)

- ✓ 特定の添加物を使用していないという表示について、「〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないと理解している」が43.5%と最も多かったが、「〇〇や△△といった特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していないという印象を受ける」と「他の同様の商品と比較すると使用している添加物が少ない印象を受ける」を合わせると54.3%。



全体	計	性年代															
		男性					女性										
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10代	20代	30代	40代	50代				
n=	10,000	4,854	285	639	842	777	743	812	756	5,146	271	622	822	767	753	1,144	767
〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないと理解している	43.5%	40.0%	33.0%	30.2%	37.3%	39.3%	37.1%	46.1%	50.8%	46.9%	32.1%	38.7%	42.1%	43.8%	52.2%	52.4%	53.5%
〇〇や△△の特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していないという印象を受ける	17.8%	18.4%	23.5%	20.7%	20.3%	17.6%	19.0%	16.0%	15.5%	17.2%	27.7%	19.5%	20.9%	16.8%	13.7%	16.1%	13.4%
他の同様の商品と比較すると使用している添加物が少ない印象を受ける	36.5%	38.9%	41.1%	46.2%	40.3%	40.4%	40.8%	35.6%	30.8%	34.2%	38.0%	39.7%	35.2%	38.2%	31.5%	30.2%	31.7%
その他	2.2%	2.7%	2.5%	3.0%	2.1%	2.7%	3.1%	2.3%	2.9%	1.7%	2.2%	2.1%	1.8%	1.2%	2.7%	1.3%	1.4%

「その他」の主な回答
体に良さそうという印象を受ける
「合成〇〇不使用」と表示されていても、「天然〇〇」が使用されていることが多いので、表示自体信用していない
無添加の表示を無視している
それが自分にとって影響を与えるものが無添加とあれば安心できるが、ただし影響を与える添加物を知る人のみ
良いとは思うが、その基準はそもそもどうなのか？とか、製造元が勝手に言っているだけなのか、ちゃんと第三者機関が調べているのかなど、疑問がつきない
食品の鮮度が短いから早く消費しないといけないと感じる

(Q70.続き)

あなたは「〇〇を使用していない」、「△△無添加」など、〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないという表示について、どのように思いますか。(ひとつだけ)

Q52.『食品添加物』は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っているかどうか、Q20.食品購入時の『添加物』表示を参考にしている程度 回答との比較

- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っている者、「食品購入時の添加物表示」を参考にしている者でも 20%弱が、「〇〇や△△といった特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していないという印象を受ける」と回答した。
- ✓ また、それらの約 25%が、「他の同様の商品と比較すると使用している添加物が少ない印象を受ける」と回答した。

- 〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないと理解している  
 ■〇〇や△△の特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していないという印象を受ける  
 □他の同様の商品と比較すると使用している添加物が少ない印象を受ける  
 □その他

